



ワシントン D.C. 国際交流 帰国記念公演 ～薩摩琵琶 & 創作舞踊～

日本伝統芸能を世界に紹介・発信するべく今年4月「全米桜祭り」に併せワシントンD.C.にて公演を行なった亜甲絵里香、瀬河華織、田中井琇水が現地で披露した作品を帰国後初披露いたします。あわせて今年スイスでダンスプロジェクトに参加し公演を行なった KAN-ICHI も出演いたします。ぜひご覧ください。

2016年9月4日(日) 開演 17:30 開場 17:00

会場：厚木市文化会館 小ホール (神奈川県厚木市恩名 1-9-20)

作品：「羽衣」「源氏物語より」「松風」ほか 琵琶演奏「西郷隆盛」ほか

主催：(社) CID-UNESCO-TOKYO ユネスコ国際ダンスカウンシル東京

後援：一般社団法人グローバル・イニシアティブ協会



亜甲 絵里香 舞踊家

日本洋部会の第一人者、故高田せい子に師事。ドラマティックで美しく、写実的な表現と「氣」の表出を重視する「テアトル・ムーヴマン(劇的舞い)」という独自の舞踊を通して国内外で活動。91年内閣総理大臣賞を受賞。のちに CID-UNESCO 日本代表会員として日本と海外のダンスの架け橋となるべく国際的な芸術文化交流に努めてきた。2001年ロシア国際振付家コンテストで最高振付家賞受賞。03年ロシア国立ノボシビルスクバレエ団にバレエ団にとって初となるモダンバレエを振り付ける。11年 CID-UNESCO-TOKYO を設立・会長に就任する。



瀬河 華織 舞踊家

幼少より亜甲絵里香にモダンとクラシックバレエを学ぶ。クラシックバレエを余芳美、堀内かおり、岡本佳津子他海外の著名なバレエ講師多数に学ぶ。ロシア国際振付家コンテスト入賞。クロアチア・ヨーロッパ・オープンダンスコンテストでシルバー賞受賞。アメリカ・ハリウッドの世界ダンスコンクールでゴールド賞受賞など、国際的な舞踊活動を続けている。



«Requiem» by TONIA SCHILLING COMPANY
photo©stemutz.com



田中井琇水 薩摩琵琶奏者
錦心流薩摩琵琶一水会会長

薩摩琵琶演奏者中谷襄水に師事(襄水の父は錦心流開祖永田錦心の弟子)。「船弁慶」「川中島」「西郷隆盛」などの勇壮な曲を得意とするが、古典の他に童話を入れた子どものための琵琶研究と指導をするなど若者男女に分かりやすく楽しい琵琶演奏を努める。また琵琶葬儀(和楽葬儀)・琵琶法要演奏や他ジャンルとのコラボ演奏なども多く参加するなど邦楽薩摩琵琶の伝承と保存と発展に努める。



KAN-ICHI コンテンポラリーダンサー

幼少より亜甲絵里香に師事。堀内余、余芳美などにバレエを学ぶ。93年渡仏、ジジ・カチュレアニュ、リュクサンドラ・ラコヴィツァよりコンテンポラリーダンスの指導を受ける。アンジェ国立現代舞踊センターCNDCにてコンテンポラリーダンスを中心に多くのカリキュラムを学ぶ。ヨーロッパの多数のダンスカンパニーにて活動。日本と海外のダンスの架け橋と成るべく国際的な芸術文化交流に努めている。

お申し込み・お問い合わせ

一般社団法人 CID-UNESCO-TOKYO ユネスコ国際ダンスカウンシル東京

TEL 046 (210) 8650

E-mail event@cid-tokyo.org

